

2001年12月期第1四半期連結事業概況について(補足)

2001年第1四半期の業績について

1. 売上高

対前年同期比で10.5%増加しました。

2. 営業利益

売上高はほぼ目標どおり達成したもののアジア地域での伸びに比べて比較的採算性の高い日本及び米国での売上が伸び悩んだことにより、営業利益は333百万円となりました。

3. 経常利益

戦略商品のNAFTA(北米)圏での生産立上げ費用として58百万円を計上しました。また、急激な為替変動に伴う為替評価損および営業取引に伴う為替差損が176百万円発生しました。この結果、営業利益減少額380百万円等をいれて47百万円となりました。

4. 当期利益

役員退職慰労金規定の廃止に伴い、株主総会の承認後、特別退職金173百万円を事業計画通り清算しました。この結果、当期利益は94百万円となりました。

5. 本四半期は、一過性の要因が重なったため上記の結果となりましたが、通期の見通しとしましてはこれを変更しておりません。

本件に関するお問い合わせ先

コーポレート コミュニケーションズ センター (スミダグループ広報担当)

: 岩崎 啓、本坊めぐみ

電話 : 03 - 3667 - 3381 (広報代表) FAX : 03 - 3667 - 3454

e-mail : ccc@sumida.co.jp